

第2・3・4回みみらんど・いわきお話サロンの報告

6月20日(火)、第2回みみらんど・いわきお話サロンを行いました。第2回目は、宮城教育大学教授の菅井裕行先生をお招きし、参加した保護者の方の子育てに関する質問にお答えいただく形で行いました。菅井先生には、「言葉はコミュニケーションの中で生まれる」ということをお話や、一人ひとりの保護者の方の質問に丁寧に回答をいただきました。

参加した保護者の方からは、「これからも親子のかかわり合いを大切にしたい」「また菅井先生のお話をお聞きしたい」などの感想が寄せられました。



7月13日(木)、第3回みみらんど・いわきお話サロンを行いました。第3回目は、「補聴器・人工内耳の手入れについて」というテーマで、平校教諭を講師として行いました。

<補聴器について>

○イヤーマールドの洗浄と水滴除去について(月に1回は洗浄する。専用クリーナーがおすすめ)

○除湿対策(補聴器を使用しないときは、ドライエイドや乾燥ケースを使用する)

○故障かなと思ったら(バッテリーホルダが閉まっているか、電池のシールや+-の確認、チューブ、イヤーマールドに水滴や耳垢が詰まっていないかなどの確認)

○音の出口に耳垢が詰まっていないかなどの確認

<人工内耳について>

○故障かなと思ったらときのチェック(充電の確認、ケーブルの劣化のチェック、目に見える破損等はないかなど)

※詳細は別紙資料をご覧ください。



9月7日(木)、第4回みみらんど・いわきお話サロンを行いました。第4回目は、平校教諭を講師とし、「ことばの育ちとかかわりについて」というテーマで、保護者の方とやりとりをしながら話が進められました。

これまでのきこえない当事者としての経験や手話について、カンボジアの聴覚障がいのある方の現状、親子でコミュニケーションを楽しむことの大切さなどについてお話がありました。参加した平校や乳幼児教育相談の保護者の方からは、手話についてなどの質問が寄せられ、熱心にサロンに参加されていました。



次回は、11月24日(金)に「サポートブックについて」のテーマで行います。
お話サロンの案内は、学校ホームページからもご覧いただけます。